

令和7年度 調布市立調布中学校 学校経営計画（学校長 梶山 剛史）

学校の教育目標	
◎自ら学び深く考えよう ○身体を鍛えたくましく生きよう ○礼儀正しく思いやりの心をもとう ○勤労を重んじ進んで奉仕しよう	
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像	
徳・知・体の調和のとれた成長と、社会の変化に主体的に対応できる力を身に付けることを目指して ↓ 「皆の笑顔が輝く、活気と潤いのある学校」←「かかわりを大切に」 メッセージ 「生徒の数は命と笑顔の数、調布中を最高の場所に～春風秋霜～」	
ビジョンの設定理由 (本校の現状と課題)	現状：生徒は意欲的に学習や諸行事に取り組み、落ち着いた学校生活を送っている。 課題：生徒一人一人に応じた「生きる力」を育むこと
中期的な経営目標	
<ol style="list-style-type: none"> ① 人権尊重教育の推進と豊かな心の醸成(徳)：人とかかわりから自分も相手も大切に(人権を尊重、いじめを許さない)，環境による教育 ② 確かな学力定着に向けた教育の推進(知)：主体的問題(発見)解決能力の育成(主体的・対話的で深い学び)，ICTの有効的な活用 ③ 心身の健康を保持続けていく態度の育成(体)：学校行事やちょこプラワン調布の取組充実，保健指導等を通して健康に対する意識啓発 ④ 特別支援教育の充実：特別支援教育部を中心に組織的な取組，ユニバーサルデザインの推進，一人一人の活躍の場所(居場所，絆づくり) ⑤ 保護者・地域に信頼される学校の推進：保護者会，学校公開，学校広報の充実や地域への会合への出席・対話による開かれた学校づくり ⑥ 学校運営協議会と連携した教育活動の充実：学校運営協議会の定例開催(年8回)，学習支援・部活動等持続可能な取組に向けて 	
594人・21組	

調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>		
1 豊かな心(徳)	2 確かな学力(知)	3 健やかな体(体)
(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)
① ふれあい月間(年3回)，いのちと心の教育月間，道徳授業地区公開講座では，全校体制で取組を工夫する	① 全教員がタブレット端末等を活用した授業を学期に10回以上実施する	① 体育祭，スキー移動教室，球技大会，ちょこプラワン調布等の達成感や充実感のある取組の実施
② 学校いじめ対策委員会(週1回)の充実	② 校内委員会の充実及び合理的配慮，個別最適な学びについての協議と実践。(週1回)	② 健康・安全教育の充実。毎月の安全指導・避難訓練，各種講演会(薬物乱用防止教室等)の実施による安全に関する資質・能力の向上
(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)
学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答80%以上	学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答80%以上	学校評価アンケートで関連項目の肯定的回答80%以上
学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>		
4 特別支援教育	5 保護者・地域との連携	6 学校運営協議会との連携
(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)
① 組織的な合理的な配慮の実施と取り出し授業，授業内支援を含めた支援体制の工夫	① 学校だより(月1号以上発行)，HP(週1回以上の更新)等の学校広報の充実	① 外部模試(漢字検定，英語検定)等の多様な学びを保証する取組の実施
② ユニバーサルデザインの推進とステップ・ルームの充実，よりよい学級づくりのためのQUの実施	② 学校公開(学期に1回以上)，三者面談の実施及び学校行事の地域への公開	
(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)
① 取り出し授業(英語，数学の2教科)，授業内支援(週1日以上)，定期考査等での合理的配慮の実施	① 学校評価アンケート(保護者)で関連項目の肯定的回答80%以上	① 学習支援員，部活動指導員等の確保，地域の外部人材の積極的任用(5人以上)
② 教室内掲示の工夫と充実(年間を通して)，ステップ・ルームの利用促進と学習支援体制の構築	② 学区の健全育成等会議への参加(年10回以上)	

人材育成・組織運営
<p>○ミニOJTを中心とした組織的研修の充実</p> <p>○分掌・学年内での役割・仕事分担の明確化を進め，教職員が得意分野で力を発揮でき，力を伸ばせるように配置</p> <p>○主幹教諭及び教務主任からなる経営会議を毎朝行い，学校の組織的な運営と主幹教諭の管理職としての資質向上</p> <p>○主任教諭に，学年・学級・分掌主任・行事委員長・若手育成担当等を任せ，経営参画意識を高める。</p>